

専門学校 富士リハビリテーション大学校 令和6年度事業報告

1 教育理念

豊かな人間性と発想力を兼ね備えたリハビリテーションのプロフェッショナルの育成

2 事業の概要

理学療法士・作業療法士を目指す学生に、実践的な知識・技術を4年間で教授し、資格取得（国家試験）、医療・福祉施設への就職を以て社会に貢献する。

3 学籍状況 / 進級・卒業状況

学科	年度当初学生数(充足率)	進級・卒業(進級・卒業率)	留年(留年率)	退学(中退率)
理学療法学科	158名(98.8%)	148名(93.7%)	0名(0%)	10名(6.3%)
作業療法学科	120名(75.0%)	115名(95.8%)	3名(2.5%)	2名(1.7%)
(合計)	278名(86.9%)	263名(94.6%)	3名(1.1%)	12名(4.3%)

4 教育活動

(1) 教育課程

- ① 理学療法学科：R02-カリキュラム 3,585 時間（1年 855 時間/2年 915 時間/3年 990 時間/4年 825 時間）
- ② 作業療法学科：R02-カリキュラム 3,675 時間（1年 870 時間/2年 945 時間/3年 990 時間/4年 870 時間）

(2) 学業到達の状況（FRI-GPA による学業到達状況）

学科	2.0 未満	2.5 以上 2.5 未満	2.5 以上 3.0 未満	3.0 以上 3.5 未満	3.5 以上 4.0 未満	4.0 以上
理学療法学科	0%	3.3%	7.9%	16.4%	40.8%	31.6%
作業療法学科	1.7%	3.4%	11.8%	29.4%	30.3%	23.5%

※GPA 3.0 以上：理学療法学科 88.8%、作業療法学科 83.2%

(3) 課外教育

- ① 初年次教育：プレスクーリング(R7年度入学予定者)参加登録 78 名、行動履歴・グループ指導(1年前期)
- ② 人体解剖見学実習：令和6年5月31日、浜松医科大学、両学科2年生

(4) 資格取得・キャリア支援

- ① 第60回 理学療法士・作業療法士 国家試験

学科	合格率	受験者数	合格者数
理学療法学科	87.2% (新卒 89.5%/既卒 0%)	39 名 (新卒 38/既卒 1)	34 名 (新卒 34/既卒 0)
作業療法学科	80.6% (新卒 82.1%/既卒 66.7%)	31 名 (新卒 28/既卒 3)	25 名 (新卒 23/既卒 2)

※ 全国合格率：理学療法士 89.6%/作業療法士 85.8% ※ 既卒は聴講生

- ② 初級パラスポーツ指導員：取得人数 39 名（両学科2年生）
- ③ 就職説明会：令和6年7月24日、令和7年3月12日(オンライン)
- ④ 就職状況

学科	求人	就職率(県内/県外)	備考
理学療法学科	2,325 件	100%(70%/30%)	病院 24、老健 1、クリニック 8、その他 1
作業療法学科	2,038 件	100%(70%/30%)	身体障がい 18、精神 3、小児 2

※ 対象は国家試験合格者

5 募集・広報

- (1) 資料請求数、ガイダンス参加数（令和 6 年 2 月 1 日～12 月 31 日）

資料請求数	会場ガイダンス参加数	高校ガイダンス参加数
2,676 件	32 回（134 名）	55 回（326 名）

- (2) オープンキャンパス（通常開催 11 回、学科特化型 2 回、OC 週間 7 回、出張 OC4 回）

	1 年生	2 年生	3 年生	社会人	合計
参加人数	22 名	112 名	293 名	15 名	441 名

- (3) 入学試験結果（合格者数）

	AO	指定校	高校推薦	高校一般	社会人	合計(充足率)
理学療法学科	10 名	31 名	2 名	2 名	0 名	45 名(113%)
作業療法学科	9 名	21 名	1 名	1 名	3 名	35 名(87.5%)
(合計)	19 名	52 名	3 名	3 名	3 名	80 名(100%)

※第 1 回入試(10 月)、第 2 回入試(11 月)

6 教育環境の整備

- (1) 校舎・設備工事：外壁改修（塗装・防水）、既存照明 LED 化
(2) 教育機器(購入)：低周波治療器(1)、吸引シミュレーター(1)、治療ベッド(6)

7 地域貢献活動

- (1) 富士市の事業への協力：訪問型サービス C(富士市福祉部高齢者支援課)、富士川キウイマラソン コンディショニングブース(富士市スポーツ協会)令和 6 年 11 月 24 日(日)・利用者 330 名、健康づくりダイエットトレーニング従事者研修 講師(富士市福祉部高齢者支援課) ほか
(2) 産学連携事業：フレイル予防のための健康教室(エスパルス,中北薬品,富士リハ)
(3) 他校への授業協力：富士市立高校、富岳館高校、御殿場西高校、吉原第一中学校、富士市立看護専門学校、静岡県立看護専門学校、静岡医療センター附属看護学校 ほか
(4) 公開講座：「パラリンピックからのメッセージ」講師 赤岩龍士(理学療法学科 主幹教員)、令和 6 年 10 月 25 日(金)、富士市文化会館ロゼシアター小ホール

8 その他

- (1) 専門学校 富士リハビリテーション大学校 開校 20 周年記念式典：令和 6 年 12 月 18 日(水)、富士市文化会館ロゼシアター小ホール

令和 6 年度は、入学生が 63 名（理学療法学科 38 名、作業療法学科 25 名）と、定員充足率が 78%まで落ち込んでしまったため、学生募集の強化を重要課題として取り組んだ。入試広報課を新設、人員を増やし、ガイダンスや高校訪問を強化した。オープンキャンパスは両学科教員の出勤を増やし、高校生に職業の内容をよりリアルに、分かり易く伝えるよう努めた。結果として定員充足率の上昇がみられた。作業療法学科は前年度 25 名から 35 名に増加したので、次年度は定員充足を目指して募集活動を継続していく。

教育課程は滞りなく進めることができ、看護専門学校との合同演習授業、電子教科書(新入生)の導入と新しい試みにも着手した。しかし、国家試験は、両学科ともに全国平均を下回る残念な結果となった。国家試験については 4 年次の取り組みだけでなく、カリキュラム全体を見て対策を検討する必要がある。今年度はこれまでに検証してカリキュラム改正に着手し、国家試験合格率の上昇を目指す。